

民泊家庭 50軒

# 南九州市

鹿兒島空港から… 約1時間30分

鹿兒島中央駅から… 約1時間

知覧特攻平和会館から… 約10分

※南九州市役所までの所要時間です



## 台地に広がるお茶畑の景色

南九州市は、それぞれに特徴のある三つの町が合併して誕生した農業と観光のまちです。農業としては全国にも知られる茶の産地。観光は小京都として親しまれる知覧の武家屋敷群や戦争の悲劇を静かに伝える特攻平和会館などがあります。

民泊家庭 /

## 知覧地区 25軒/50

国の伝統的建築保全地区に指定されている武家屋敷群や、特攻基地のことを伝える知覧特攻平和会館など、歴史を随所に感じることのできるまち。頼娃と並んでお茶の産地でもあります。



### 食べごろの美味しさをかみしめて

4月～6月はさつま芋の植付け、9月下旬～11月はさつま芋の収穫ができます。土の感触を楽しみながら手掘りで収穫していくので、子供たちは宝探しをするように夢中になって収穫します。収穫後はさつま芋の天ぷら、大学芋、三色ご飯(紫・黄・白)など一緒に作り、自分で掘ったさつま芋の美味しさを噛みしめています。

内園 泰博・知恵子さん



オススメ

### 知覧武家屋敷

緑深い山々に囲まれた知覧。そこに残る武家屋敷群の景観の美しさは圧巻。様々な趣向の庭を一つ一つめぐると楽しみもあれば、ひとたび通りに出れば、見事なまでの統一感に気づくでしょう。



民泊家庭 /

## 頼娃地区 3軒/50

南は東シナ海に接していて、16キロも続く海岸線と南薩の名峰・開聞岳の織り成す景観は見飽きることがありません。戦後に土地改良の努力が重ねられた結果、サツマイモやお茶などの畑作が大規模に行われるようになりました。



### 楽しい伝統野菜づくり

開聞岳だいこん、白なす、ハンダマ、紫山芋・・・薩摩自慢の伝統野菜を年中栽培しています。野菜の植え付け・収穫・袋詰め、出荷作業では値札を貼って一緒にお店へ持っていきましょう。自分が愛情込めて手がけた野菜が売れるのはとても嬉しいですよ。夜は旬の野菜料理のフルコース。野菜本来の美味しさに箸がとまりません。

西山 一・ひろ子さん



オススメ

### 番所鼻自然公園

江戸時代、日本全国を歩いて測量し地図を作ったことで有名な伊能忠敬。その彼が「けだし、天下の絶景なり」と賞賛したとされるのがこの風景。江戸時代には名前の通り遠見番所が設けられ、海防の要所としての役割も担っていた場所でもあります。



民泊家庭 /

## 川辺地区 22軒/50

盆地の中を万之瀬川がゆたりと流れ、山里らしいのどかな田園風景が広がります。国の伝統工芸品に指定されている川辺仏壇に代表されるような、職人のまちとして栄えてきた土地です。



### 苦勞と愛情がつまった米づくり

薩摩半島最大の万之瀬川と名水に育まれた山間の集落で「ヒノヒカリ」を作っています。6月に田植えをし、稲穂が黄金色に輝く10月からいっせいに稲刈りが始まります。バインダーで刈った稲は竹の竿に掛けて10日ほど乾燥させ、稲の養分を实に行き渡らせます。それから脱穀作業です。毎日食べるお米になるまで、たくさんの工程があるんですよ。



東 敬一郎・和美さん



オススメ

### 清水岩屋公園

万之瀬川上流に位置し、平安時代から江戸時代にかけて彫られた磨崖仏が高さ20m、幅400mの崖に193体も並ぶ様は荘厳。一帯は公園として整備され、清流や春には桜を楽しむ人々で賑わいます。



## 南九州市 主な体験プログラム

農業体験

その他

荒天体験

体験	可能時期	知覧	川辺	頼娃
さつまいも栽培	通年(4～6月植え付け、9～11月収穫)	●	●	●
稲作	6月田植え、10月稲刈り	●	●	●
野菜栽培	通年	●	●	●
果樹栽培	通年	●	●	●
お茶栽培	通年(4～8月 茶摘み)	●	●	●
寒干し大根づくり	12月～2月	●	●	●
椎茸栽培	2月菌打ち、12月～1月収穫	●	●	●
平和学習	通年	●	●	●
林業	通年	●	●	●
竹細工	通年	●	●	●
かるかんづくり	通年	●	●	●